



うちの子 ことばの発達が遅いかも？

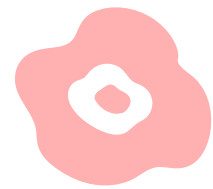
～そんな時どうしたらいいの？～

言語聴覚士 齋藤 久美子





ママたちの思い

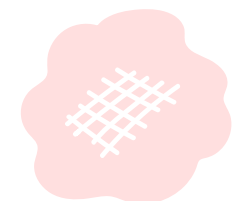


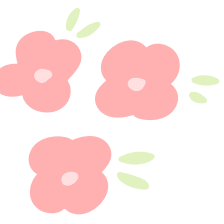
きょうだいや近所の子と比べて
ことばが遅いかも？と
不安になっていませんか？

3歳～就学前までのお子さんはことばの発達に個人差があります。

まずは正しいお子さんのことばの発達段階を知り、

お家でできる観察や声かけを実践してできることを行っていきましょう。





ことばの発達段階

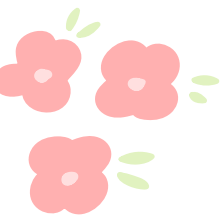
1歳6ヶ月～2歳頃：2語文を使い始める時期

「これちょうだい」「わんわんおいで」

色々なことばや音や物に興味津々で指差しで教えてる。

例え、ことばが不明瞭だったり違うことばを使っているいても

否定せずに「そうだね犬だね」とさりげなく正そう。



2歳~2歳6ヶ月頃：3語文を使い始める時期

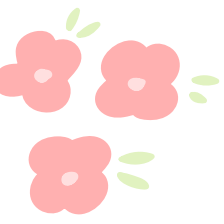
「ママ ごはん 食べる」「車 はやく 走る」

「かわいい」「楽しい」など自分の思ったことを伝える。

イヤイヤ期で自己主張をしてくる時期。

「ダッコ」「ナイナイ」などの動作名詞を用いる。

要求を受けて入れたり、気持ちを伝えたり、愛情をたっぷり。



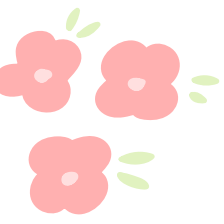
2歳6ヶ月～3歳頃：発音がしっかりしてくる。マネが大好き。

「なんで？」 「どうして？」 を繰り返す。

500～1000語程度のことばが話せるようになる。

大人との会話のキャッチボールができるようになり、

質問にはなるべく分かりやすく答えてこう。



3歳~4歳頃：「これ」「あれ」などの代名詞や助詞を使用

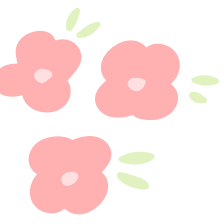
「ママがいつも行くお店のケーキが好き」

簡単な物語を語れるようになり、自分の経験談を話したり

質問に答えられるようになる。見たて遊びなどが上手にできる。

本人の表情を見ながら会話を楽しもう。

文字や数字にも興味を示し始める。



4歳~5歳頃：コミュニケーション

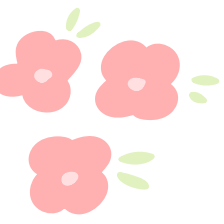
グループ意識、自己主張

大人と対等に会話ができるようになってくる。

文字や数字に興味を持ち始める。

好きなこと、やりたいことへの主張がはっきり出てくる。

自分の思いを伝えて問題解決ができるように。



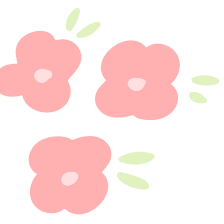
5歳～6歳頃：物語を語れる

入学という学びに向けた言語発達へ

記憶や経験を通して相手に伝達できるようになる。

ひらがなの読み書きも興味を持ちでき始める。

指先も器用になり様々なことができ始める。



ここで大切なのは？

生活年齢と比べて遅れている所を探す

我が子の言語年齢を知る

周りと比べてしまったり

ネットやSNSで調べて余計不安になる。



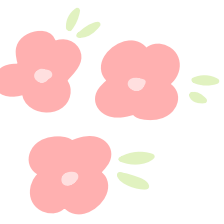
今の保護者の声かけや関わりで

言語発達は大きく伸び続ける。

「できない」を探すではなく

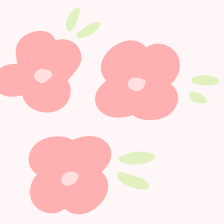
お子さんの今を知ることが最優先





うちの子言葉が遅れているかも？と思ったら

- ① お家での遊びの中でことばはどの程度理解していて
どんなことばを発するか知ろう
- ② 生活年齢ではなく、言語年齢に合わせた声かけや
遊びを保護者も一緒に楽しもう（母子手帳など参照）
- ③ 子どものことばは楽しい、知りたいなどの五感を通して
育まれるので外遊びや感覚遊びなどを取り入れよう



1人で悩まないで

子どものことばの成長は本当に個人差がある。

周りと比べてしまったり、出来ないところを探してしまう。

それはお子さんのことを大切に思っている証拠。

その気持ちを大切にしつつ今できることから
始めていこう。

次回は「会話が成り立たない」について。

ご覧いただきありがとうございます

